

九州海外協力協会だより

NPO
Kyushu

2020年・秋号

新型コロナ禍の影響で、現在、海外で活動しているJICA海外協力隊員は一人もいないという状況です。すでにこの状態が約5ヶ月間続いており、どうすることもできないとわかっていながらも、なんとも言いようのない寂しさを感じます。調整員時代に訪問した隊員の配属先の上司や同僚、任地の人々の顔を思い出しながら、暗澹たる気持ちになってしまうこともあります。派遣が再開され、隊員が現地の同僚たちと試行錯誤しながら協働し友好を深め合うという、世界各地で55年間続いてきた営みが一日も早く戻ってきて欲しいと願います。同時に現在の長いトンネルを抜けた後の新しいJICA海外協力隊がどのような形で再出発するのか、とても楽しみであり、期待もしています。

事務局長 馬田 英樹



長崎



一時帰国待機隊員 派遣前待機隊員 のための研修会

この夏、待機隊員を対象に
長崎と鹿児島で行われた研
修の様子をお伝えします！

今回のコロナ禍において、全世界から引き揚げ待機状態にあり、また再派遣もままならない状況にある隊員たちを支援できないか、という想いから4泊5日の待機隊員研修を実施しました。

研修プログラムについては、コミュニティ開発系の隊員たちの参考にと、地域資源を生かした地域活性化の取組みを中心に計画を練りました。また、宿泊施設であるゲストハウスでは、三密にならないように宿泊人数を8名とし、佐賀、福岡、大分からの待機隊員を受け入れました。

座学では、市内で活動している地域活性化の取組み事例を学び、ワークショップでは、石鍋製作所遺跡の視察や石鍋の製作、地元農園での実習、ソロモン産カカオ豆からのチョコレート作りなどを行いました。待機隊員にとって、朝から晩まで続いた本研修は想像以上に熱い研修となったに違いありません。(NPO法人 雪浦あんばんね)



鹿児島



カピックセンターにて、8/17～8/27の日程で待機隊員研修を行いました。鹿児島県4名、佐賀県1名、宮崎県1名の合計6名の職種と隊次が異なる研修員が参加しました。

地域社会の理解の深化とプレゼンテーションスキルの向上が研修の目的だったため、異文化理解等の講義、PCM・PRA研修、地域おこし実践例の視察、プレゼンテーションスキル講座を盛り込み、全研修員に資する内容としました。最終日は『研修で学んだことをもとにした派遣国での活動計画』について発表してもらいました。研修後には、「PCM手法を用いて、活動を振り返ることができて良かった」という声や、「どの職種においても人との信頼関係の確立が大切であることを実感した」との感想が多く聞かれました。再赴任後の活動で研修での学びが活かされることを祈っております。(カピックセンター)



8月の終わり、前月の7月豪雨で浸水被害の大きかった大牟田市に、福岡県OV会の有志5名で復興支援のお手伝いをさせていただきました。

被害にあったお宅から家具など廃棄物の仕分けと搬出、搬送を行いました。大変な暑さの中の作業でした。ご家族が積み重ねてきた思い出の品々が、一夜にして無くなってしまふことを思い悲しくなりました。同時に日頃の備えの重要性も感じました。豪雨から2か月たった今でも人手は足りておらず、どこから手を付けて良いかわからずに途方に暮れる家主さんも多いと聞きます。お年寄りも多く、家具搬出などが不可能なケースもあるそうです。

受け入れをご調整くださった三川地区地域包括センターの方々にご感謝申し上げます。ありがとうございました。(米村)



“うらみき”の自分語り

Vol.2 気持ちに気づいたその後は

「協力隊に参加してみたい」そう思った私が始めたことは情報収集。暇があればスマホに向かい、JICAのホームページや協力隊OVのブログを読みまくりました。博多で行われた募集説明会へも行きました。参加したい気持ちをますます強くした私はドキドキしながら親に応募したいと話すことに。

「お父さん、お母さん、ちょっと話があるっちゃけど...。」
両親の反応はというと、

「いつか言うと思ってた。やってみたらいい。」

こうして家族の理解も得て応募した私は、無事合格し、派遣前訓練も終了して任地ブラジルへと旅立ったのでした。

---END---

さて、前号から引き続きお読みいただきました「“うらみき”の自分語り」はここまで!“うらみき”が現地で見たこと・感じたこととは?それを知りたい方はぜひ当協会の講師派遣をご利用ください。

講師派遣って?

当協会では、小・中・高等学校、大学を始め、各種団体へ職員を講師として派遣しております。海外での体験談やワークショップを通じて参加者の皆さんに「世界や日本の現状」を体験していただく講座などを実施しています。ご依頼に応じてプログラムの提案をさせていただきますことも可能です。**オンラインでも実施**しております。ぜひご検討・ご相談ください!



ホームページ
更新しました!

講師派遣についてはこちら
もご覧ください。



(特活)九州海外協力協会 ☆会員募集中☆

当協会では、活動に御賛同いただける団体・個人の皆様に募集しております。会員の方には四半期毎に発行しております「九州海外協力協会だより(本紙)」をお送りさせていただいているほか、当協会主催、共催のイベント情報などをご案内しております。ご関心のある方は、以下へお問い合わせ下さい!

発行 特定非営利活動法人 九州海外協力協会
〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-8 蝶和ビル503
TEL: 092-710-5310 FAX: 092-710-5304

HP: <http://www.npo-kyushu.or.jp/> E-mail: ngoqshuint@npo-kyushu.or.jp



Instagram インスタ的な Instagram

世界の列車

#アルゼンチン
#雲の列車
#標高4220m
#カメラ落としたらおわり
#また素敵な景色を
#見に行きたい
#最近涼しくなってきましたね
#風邪などひかれませんように

